

加東の教育

令和8年度
(2026)



// 教育のまちかとう //

第4期 加東市教育振興基本計画の基本理念
～豊かな学びが 新しい自分と地域を育むまち 加東～

重点テーマ

「自立して力強く生き抜く力」の育成
「だれもが尊重される生涯学習社会」の創造

基本方針

- I 夢に挑み自立する子どもを育む教育の推進
～学びのつながりを大切にした小中一貫教育の充実～
- II 子どもの学びを支える教育環境の整備・充実
- III 人生100年を通じた生涯学習の推進



加東市教育委員会

山よし! 技よし! 文化よし!
夢がきらめく☆元気なまち 加東

加東市教育振興基本計画
について詳しくはこちら



小中一貫教育を通して子どもの力を育む かとうの教育

小中一貫教育基本方針

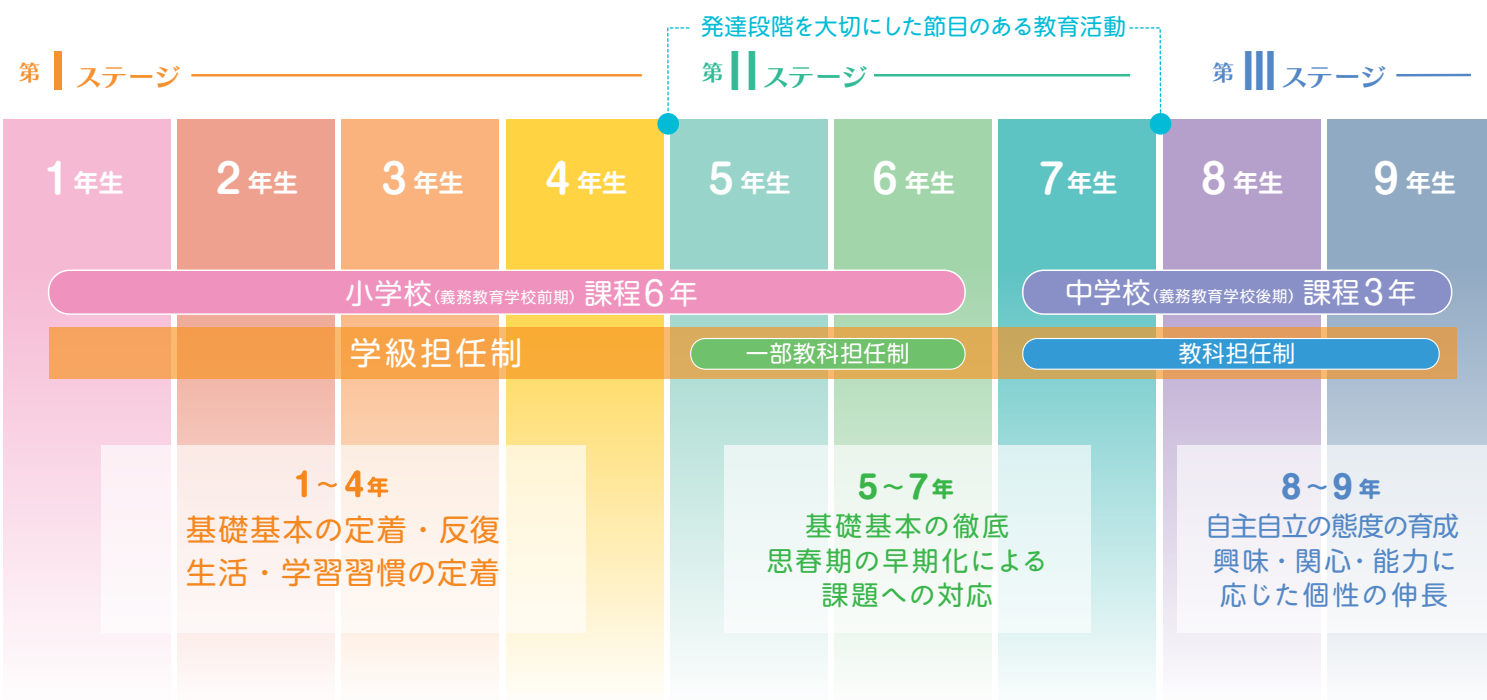
ふるさとを愛し、
自らの夢に挑む
自立した子どもの育成

義務教育9年間の一貫した指導

各教科をはじめ、学校行事、道徳教育のすべてにおいて、小学校と中学校の垣根を越えた系統性・連続性のある教育活動を行うことで、ふるさとを愛し、自らの夢に挑む自立した子どもの育成を目指します。

子どもたちの成長を支える4・3・2制へ

加東市では、子どもたちの心身の成長や学習課程を踏まえ、9年間の義務教育期間を3つのステージに分けています。



目指す子ども像

9年間を通して知・徳・体をバランスよく育てます。

知

自ら学ぶ子
自分を活かす子

徳

個性豊かな子
自他を大切にする子

体

たくましい子
ねばり強い子

「なりたい自分・ありたい未来」
へ向かう「社学園」

開校2年目を迎えた社学園小学校・社学園中学校は、1,200人を超える児童生徒が、仲間(人)・地域(ふるさと)・未来(夢)とつながりながら学ぶ学校です。

社地域

向上心
～共に学び、夢に挑む
自立した子どもの育成～

加東市立学校の状況 (R8.4 現在)

小 学 校 3 校
中 学 校 2 校
義務教育学校 1 校



令和10年4月開校予定「滝野学園」

現在、令和10年の開校を目指し、滝野地域小中一貫校を建設中です。滝野地域の子どもたちが共に学ぶ学校になります。

滝野地域

ともに学び、たくましく、
夢に挑む子どもの育成

完成イメージ図

地域と共に歩み続ける「東条学園」

「東条はひとつ」を合言葉に開校6年目を迎えた東条学園小中学校。地域とのつながりを深めながら、発展を続けています。

東条地域

ふるさとを愛し
心豊かにたくましく
ともに育つ学園生の育成

地域とつながる

▶地域とともに歩む学校

加東市の小中一貫校は、開校に合わせて設置した学校運営協議会を有した「コミュニティ・スクール」です。コミュニティ・スクールは、地域の人が学校運営に参加する仕組みです。学校と地域が、育てたい子ども像や子どもたちに体験させたい教育活動について共有し、その実現に向けて熟議を重ね社会総がかりで教育にあたります。



▶郷土への愛着を醸成する
ふるさと学習「かとう学」副読本

ふるさと学習「かとう学」副読本で、加東市のひと・もの・ことを教科横断的に深く学びます。子どもたちにとって身近な「かとう」を学ぶことで、ふるさとの伝統や文化を尊重し、ふるさとを愛し、ふるさとへの自信と誇りをもって主体的に行動できる子どもを育てます。



加東の 子ども

学びが つながる

▶切れ目のない、一貫した教育

9年間を通して子どもたちを見守る生徒指導体制を小中教職員が連携して構築し、いじめ・問題行動の未然防止、早期発見・早期対応を行います。そして、自己肯定感や自己有用感を育み、特別な支援が必要な児童生徒についても、全教職員で共通理解し、支援していきます。



ひととつながる

▶ 仲間とつながる「異学年交流」や「縦割り班活動」

上級生が下級生に絵本の読み聞かせをしたり、低学年が高学年をお店屋さんに招いたりするなど、日常的な交流を行っています。また、体育大会では、9年生が創作したダンスを上級生が下級生に教え、全校生で踊るなど、学年の垣根を越えて、行事や学習を一緒に行う、異学年交流や縦割り班活動を積極的に取り入れています。

人との関わりを通して、自己有用感や責任感を育み、上級生への憧れや下級生への思いやりの心の醸成を図ります。



▶ 仲を深める「小小交流」

小中一貫校の開校を見据え、滝野地域の小学校では、積極的に交流を行っています。学習や行事、遊びを通じた交流を重ねていくことで、お互いの理解を深めるとともに、円滑な人間関係を形成する力を育てています。



▶ともに考える「小中交流」

小学校児童会と中学校生徒会(学園会)が、自分たちの手でいじめをなくす取組を考える「KATOプロジェクト」を実施しています。校種の垣根を越え、子どもたち自身で課題解決に向かっていきます。



▶ 園小接続研修の実施

幼児期から児童期の学びの連続性を見通し、
保育教諭や保育士、小学校教諭が互いの教育活動について理解を深めます。

▶ 学習指導の充実

小学校での教科担任制による乗り入れ授業や小中学校間での出前授業など、小学校教員のきめ細やかさや中学校教員の専門性を生かした魅力ある授業を展開し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ります。

乗り入れ授業

中学校教員の乗り入れ授業により、小学校（前期）課程での教科担任制を充実させます。専門性を生かして、子どもの興味関心を高め、学力向上につながる授業を展開します。



出前授業

滝野地域では、中学校教員が小学校へ出向いて授業を行っています。教科担任制に向け、子どもの教科学習に対する専門的学習意欲の向上や小中ギャップの解消を図ります。また、小中学校教員が協働して授業づくりを行うことにより、9年間の学びのつながりを意識し、系統性・連続性のある指導をします。



人間力を育成するための3つの基本方針と15の基本的方向

本市の現状と課題を踏まえ、3つの基本方針とめざすべき15の基本的方向に向かって、具体的な施策の取組を進めます。

幼児から高齢者まで、人はそれぞれのライフステージにおける自らの学びや他者との学び合いによって、「新しいことがわかった」「できた」など自分が変わることの喜びや生きがいを感じる中で、一人の人間として心身ともに成長していくものです。また、豊かな学びは、自らの成長だけでなく地域づくりにもつながるものです。

第4期加東市教育振興基本計画では「自立して力強く生き抜く力」である「人間力」を高めることは教育の普遍的な目標ととらえ、基本理念を「**人間力の育成**」とし、「**豊かな学びが 新しい自分と地域を育むまち 加東**」の実現をめざします。

基本方針 I 夢に挑み自立する子どもを育む教育の推進 ～学びのつながりを大切にした小中一貫教育の充実～

01 「確かな学力」の育成

知識・技能の定着と主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図り、学びの系統性・連続性を重視した小中一貫教育を通して、「確かな学力」を育成します。

取組

- ①系統性・連続性を重視した教育の充実
- ②学力向上をめざす取組の充実
- ③外国語教育の充実
- ④情報活用能力の育成



02 夢や志をもち挑戦する力の育成

ふるさと加東を愛し、誇りをもって行動し、地域へ貢献しようとする意欲を育てます。また、子どもたちの主体性・創造性を高めるとともに、キャリア形成を図る取組を進めながら、夢や志をもって課題に挑戦していく力を育成します。

取組

- ①キャリア教育の推進
- ②地域学習の充実
- ③子どもの主体性・創造性を高める活動の充実



03 「豊かな心」の育成

他者と協働して成し遂げる力を育てるとともに、子どもの発達段階に応じ、教育のあらゆる機会を通じて、「豊かな心」を育成します。

取組

- ①体験活動の充実
- ②道徳教育の充実
- ③人権教育の充実
- ④生徒指導の充実



04 「健やかな体」の育成

子どもたちの心身の健康の保持増進と体力の向上を図るとともに、運動やスポーツに親しむ資質能力を育成します。また、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけられるよう、食育を推進します。

取組

- ①体力・運動能力の向上
- ②健康教育の推進
- ③食育の推進



05 インクルーシブ教育の充実

個々の多様性を認め合い、包摂性のある共生社会の実現に向け、支援が必要な子どもが、その人らしく自立した生活ができるよう、一人一人の特性に合った生涯を見通した支援を行います。

取組

- ①特別支援教育の充実
- ②支援の充実



06 幼児教育の充実

認定こども園等での生活や遊びの体験を通して、心身の調和のとれた発達を図るとともに、一人一人の特性に応じた質の高い教育・保育環境の構築に努めます。また、幼児期から児童期の学びへの連続性を図ります。

取組

- ①就学前教育・保育の充実
- ②幼小の連携・接続の強化



Ⅱ 子どもの学びを支える教育環境の整備・充実

学校の組織力及び教職員の資質能力の向上

教育委員会、校園長のリーダーシップのもと、学校園教育目標の共通理解や教職員の働きがいのある学校園づくりを推進します。また、教職員一人一人の能力・適性を生かした学校運営に努め、教職員全員が協力して組織的に取り組みます。

取組

- ①「チーム学校」の確立
- ②教職員研修の充実
- ③働きがいのある職場づくり



学校・家庭・地域の力を生かした教育の充実

保護者の子育てに関する不安や悩みを相談できる体制の充実を図ります。さらに、子どもたちの地域における学びの充実や、家庭や地域の力を生かした「地域とともにある学校」づくり、地域全体で子どもを育てる環境づくりをめざします。

取組

- ①子育て相談・子育て支援の充実
- ②学校・家庭・地域の連携と協働
- ③地域とともにある学校づくり
- ④子どもたちの安心・安全の確保



よりよい学校環境の整備・充実

学校環境の整備を推進し、子どもたちの安心・安全を確保しつつ、質の高い学びと快適な学校生活の実現をめざします。また、家庭の経済的な事情に関わらず、すべての子どもたちが安心して教育を受けられる環境を整備します。

取組

- ①小中一貫校開校に向けた教育環境の整備
- ②学校施設や教材等の整備・充実
- ③就学に関する支援の充実



Ⅲ 人生100年を通じた生涯学習の推進

多様な学習機会の充実

仲間とつながりながら楽しく学び、活動ができる場や学習成果を発表する場を設けます。また、学習活動が快適に実践されるよう、施設の適切な管理運営に努めます。

取組

- ①ライフステージに応じた学びの充実
- ②学習活動の支援と担い手の育成
- ③社会教育施設及び社会体育施設の効率的な管理・運営



人権教育・啓発の推進

市民一人一人が、様々な人権問題の認識を深め、主体的に学び続け、人権文化が根づいた共生社会の実現をめざします。また、差別に気づき、差別をなくす実践力が高められるよう、地域社会や職場において人権教育・啓発を推進します。

取組

- ①地域社会における人権教育・啓発の推進
- ②職場における人権教育・啓発の推進



文化芸術の振興

地域における多彩な活動の場を利用して、市民自らが行う文化芸術活動を幅広く支援するとともに、広く市民に発信することで、文化芸術活動を実践する層の拡大を図ります。

取組

- ①文化芸術活動の継承・創造
- ②文化芸術団体への支援（部活動地域展開含む）



04 文化財の保護と活用・継承

地域の貴重な財産として、文化財を適切に保護・保存し、継承します。また、歴史と文化に対する理解を深め、郷土への愛着と誇りを培うため、資料館などを有効に活用し、多様なイベントなどにより郷土の文化財を広く公開し、価値や魅力を発信します。

取組

- ①文化財の保護
- ②文化財の活用と継承支援
- ③資料館等の活用・運営



05 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進

子どもたちがスポーツに親しむ機会を提供するとともに、成人になっても運動習慣が継続できるように環境を整備します。また、スポーツを通して多くの市民が交流できる機会を創造し、地域コミュニティの活性化を図るとともに、スポーツ推進委員や指導者を育成し、生涯スポーツの普及と振興をめざします。

取組

- ①生涯スポーツの振興とコミュニティづくりの支援
- ②スポーツ活動への支援（部活動地域展開含む）
- ③スポーツ指導者の育成



06 図書館サービスの充実

魅力ある蔵書の確保に努め、市民への資料提供や情報提供を行います。また、市民へ本との出会いや読書に親しむ機会を提供し、多種多様な本との出会いによる市民の知識欲や学習欲に応え、学びが心や暮らしを豊かにする図書館サービスを行います。

取組

- ①魅力ある蔵書の整備と資料提供の充実
- ②図書館利用の推進



本計画を推進していくために

01

人間力の育成をめざして、学校、地域社会、家庭が連携・協働して、具体的施策に取り組みます。



02

本計画の着実な推進に向け、基本的方向ごとに「成果指標」として目標値を定め、取組成果の可視化を図ります。



03

本計画の進捗状況については、毎年、「点検と評価」を実施し、各施策の取組を評価して教育を取り巻く状況の変化に応じて計画の内容を見直すとともに、「点検と評価」の結果を公表します。



計画の具体的な内容については、加東市ホームページをご覧ください。

加東市HP▶



加東市教育委員会 組織図

